

## 『輸入信用状条件変更依頼データ』 レコードフォーマット

### 1. データ形式

- 形式：固定長テキスト形式
- 文字コード：シフト JIS コード(半角文字のみ、全角文字使用不可)
- 1 レコードの長さ：250 バイト(改行コード[CR・LF]が外付けの場合は、252 バイト)
- 最大データ件数：条件変更依頼 100 件

### 2. レコードフォーマット

#### «「属性」欄の記載について»

- アルファベットは、属性を表します。  
N：数字 C：文字[英字・数字・カナ・記号(※)]  
(※) 使用できる記号は、以下の 10 種類です。  
/. -, +(), ' :SP(スペース)
- カッコ内の数字は、桁数(バイト数)を表します。

#### [1]ヘッダーレコード

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	ヘッダーレコード「1」をセット	○
2	種別コード	N(2)	輸入信用状発行依頼の種別「28」をセット	○
3	コード区分	N(1)	スペースをセット	
4	作成日	N(8)	スペースをセット	
5	連絡日	N(8)	スペースをセット	
6	連絡回数	N(2)	スペースをセット	
7	銀行コード	N(4)	スペースをセット	
8	銀行名	C(15)	スペースをセット	
9	支店コード	N(3)	スペースをセット	
10	支店名	C(15)	スペースをセット	
11	会社コード	N(10)	スペースをセット	
12	会社名	C(40)	スペースをセット	
13	ダミー	C(141)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[2]データレコード(本体情報-1)

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	本体情報-1:「11」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	本体情報データレコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	本体情報データレコード中のシーケンス番号「01」をセット	○
5	データ構成区分	N(2)	データレコードの種類 輸入信用状条件変更依頼「02」をセット	○
6	信用状番号	C(16)	信用状番号をセット 左詰め残りスペース	○
7	信用状発行日	N(8)	信用状発行日(YYYYMMDD)をセット	○
8	発行日	N(8)	信用状条件変更希望日(YYYYMMDD)をセット	○
9	取引先照会番号	C(25)	社内 Ref. No. をセット 左詰め残りスペース	
10	信用状の通知方法	N(1)	信用状の通知方法をセット 1: FULL CABLE WITHOUT MAIL CONFIRMATION 2: AIRMAIL WITH BRIEF PRELIMINARY CABLE ADVICE (指定できません) 3: AIRMAIL 4: OTHER (指定できません)	○
11	電信の種類	N(1)	電信で通知する場合の緩急区分をセット 1: ORDINARY 2: URGENT (本項目にセットした内容は画面表示されません)	
12	通知銀行指定の有無	N(1)	通知銀行指定の有無をセット 1: 指定しない 2: 指定する (本項目にセットした内容は画面表示されません)	

13	通知銀行	銀行名	C(35)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、銀行名をセット 左詰め残りスペース (本項目にセットした内容は画面表示されません)	
14		支店名	C(35)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、支店名をセット 左詰め残りスペース (本項目にセットした内容は画面表示されません)	
15		住所	C(70)	通知銀行指定の有無に「2：指定する」を指定した場合は、通知銀行の住所をセット 左詰め残りスペース (本項目にセットした内容は画面表示されません)	
16	ダミー		C(41)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

### [ 3 ] データレコード(本体情報-2)

項目番	項目名		属性	内容	必須
1	データ区分		N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分		N(2)	本体情報-2：「12」をセット	○
3	同一種類データレコード数		N(2)	本体情報データレコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号		N(2)	本体情報データレコードシーケンス番号 「02」をセット	○
5	受益者	受益者名		受益者名をセット 左詰め残りスペース	
6		受益者住所	C(70)	受益者の住所をセット 左詰め残りスペース	
7	BENEFICIARY CONSENT		N(1)	受益者同意の要否をセット 1：不要 2：必要	○
8	ダミー		C(102)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[ 4 ] データレコード(本体情報-3)

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	本体情報-3 : 「13」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	本体情報レコード数「03」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	本体情報データレコード中のシーケンス番号 「03」をセット	○
5	依頼人名	C(70)	依頼人名をセット 左詰め残りスペース (指定がない場合は、お届出の内容をセット)	○
6	依頼人住所	C(70)	依頼人の住所をセット 左詰め残りスペース (指定がない場合は、お届出の内容をセット)	
7	ダミー	C(103)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[5]データレコード(取引情報-1)

項目番	項目名	属性	内容		必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット		○
2	データレコード区分	N(2)	取引情報-1:「21」をセット		○
3	同一種類データレコード数	N(2)	取引情報のデータレコード数「02」をセット		○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	取引情報データレコード中のシーケンス番号「01」をセット		○
5		C(3)	通貨略名をセット		
6		N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」~「3」のみ許容)		
7		N(15)	信用状の金額をセット 右詰残り前「0」		
8	信用状金額	N(1)	MAX OR ABOUT	1: MAX (指定できません) 2: ABOUT 3: APPRX 4: ()% MORE OR LESS 5: ()% MORE 6: ()% LESS	
9				MAX OR ABOUT に「4: ()% MORE OR LESS」、「5: ()% MORE」、「6: ()% LESS」のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット	
10	増減金額	変更内容	N(1)	増減区分をセット 1: AMOUNT INCREASED BY (増額) 2: AMOUNT DECREASED BY (減額)	
11			C(3)	スペースをセット (項目5 信用状金額の「幣種」をセット)	
12		小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」~「3」のみ許容)	
13			N(15)	増減金額をセット 右詰残り前「0」	

14	増減 金額	MAX OR ABOUT	N(1)	MAX OR ABOUT	1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : ()% MORE OR LESS 5 : ()% MORE 6 : ()% LESS (本項目にセットした内容は画面表示されません)		
15			N(2)	%(許容率)	MAX OR ABOUT に「4 : ()% MORE OR LESS」、「5 : ()% MORE」、「6 : ()% LESS」のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット (本項目にセットした内容は画面表示されません)		
16	変更 後 金額	幣種	C(3)	スペースをセット (項目5 信用状金額の「幣種」をセット)			
17		小数点位置	N(1)	小数点以下桁数をセット(「0」~「3」のみ許容)			
18		金額	N(15)	信用状の金額をセット 右詰残り前「0」			
19		MAX OR ABOUT	N(1)	MAX OR ABOUT	1 : MAX (指定できません) 2 : ABOUT 3 : APPRX 4 : ()%MORE OR LESS 5 : ()%MORE 6 : ()%LESS		
20			N(2)	%(許容率)	MAX OR ABOUT に「4 : ()% MORE OR LESS」、「5 : ()% MORE」、「6 : ()% LESS」のいずれかを指定した場合は、 ()内の許容率をセット		

TENOR 「CREDIT AVAILABLE (①) (②) (③) FOR (④) % OF THE INVOICE VALUE (⑤) VALUE」				
21		資金化の条件	N(1)	①の資金化の条件をセット 1 : BY PAYMENT 2 : BY ACCEPTANCE 3 : BY NEGOTIATION 4 : BY DEFERRED PAYMENT 5 : BY MIXED PAYMENT
22	手形の条件	条件	N(1)	②の条件をセット 1 : OF BENEFICIARY'S DRAFTS 2 : AGAINST DOCUMENTS 3 : AGAINST BENEFICIARY'S RECEIPT 4 : OTHER
23		条件詳細	C(25)	手形の条件の値が「4 : OTHER」の場合、条件詳細をセット 左詰め残りスペース
24	手形TENORの種類	種類	N(1)	③の手形 TENOR の種類をセット 1 : AT SIGHT 2 : AT (OTHER)
25		種類詳細	C(35)	手形 TENOR の種類に「2 : AT (OTHER)」を指定した場合は、種類詳細をセット 左詰め残りスペース

	TENOR 「CREDIT AVAILABLE(①) (②) (③) FOR(④)% OF THE INVOICE VALUE(⑤) VALUE」			
26	掛率	N(3)	④の掛率をセット	
27	記載文言	C(70)	<p>⑤の文言をセット 左詰め残りスペース</p> <p>・ THE INVOICE VALUE の文言以外をセットした場合 [ 7 ] データレコード(内訳情報)の追加条件情報 に、同項目にセットした内容の次行(※) に以下の 文言をセットしファイル読み込み時にご注意メッセ ージを表示します。</p> <p>(※) 追加条件情報に区分が DELETE の内容のみセットし た場合は、区分「設定なし」の欄に文言をセットします。</p> <p>THIS CREDIT IS AVAILABLE FOR「掛率(④)」 PERCENT OF 「記載文言⑤」</p> <p>・ ④の掛率をセットしない場合 以下の文言をセットします。</p> <p>THIS CREDIT IS AVAILABLE FOR「記載文言⑤」</p> <p>・ THE INVOICE VALUE の文言をセットした場合 追加条件情報には文言をセットしません。</p>	
28	決済方法	N(1)	スペースをセット	
29	確認の要否	N(1)	<p>1 : 確認を依頼しない (UNCONFIRMED(無確認))</p> <p>2 : 確認を依頼する (CONFIRMED(確認))</p>	
30	譲渡可能文言	譲渡可否	N(1)	<p>1 : 譲渡不可能</p> <p>2 : 譲渡可能</p>
31		譲渡可能の条件	C(35)	<p>譲渡可否に「2 : 譲渡可能」を指定した場合の 譲渡可能の条件をセット 左詰め残りスペース</p>
32	ダミー	C(2)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[ 6 ] データレコード(取引情報-2)

項目番	項目名	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	取引情報-2 : 「22」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	取引情報のデータレコード数「02」をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	取引情報データレコード中のシーケンス番号 「02」をセット	○
5	貲取銀行指定	N(1)	スペースをセット	
6	有効期限	N(8)	変更前の有効期限(YYYYMMDD)をセット	
7	場所	C(29)	書類呈示場所を「指定しない」に変更する場合は、「1」 をセット 「指定する」に変更する場合は、書類呈示場所を セット 左詰め残りスペース	
8	有効期限	N(8)	変更後の有効期限(YYYYMMDD)をセット	
9	揚地払条件	N(1)	スペースをセット	
10	最終有効期限	N(8)	揚地払条件の変更後の最終有効期限(YYYYMMDD)をセ ットして取り込んだ場合、発行銀行へのご連絡事項 の最後に半角スペースを1桁空けて、” サイシユウコウケ ン” +(YYYYMMDD)が自動セットされます。	
11	船積(積出)期限	N(8)	変更前の船積期限(YYYYMMDD)をセット	
12	船積(積出)期限	N(8)	変更後の船積期限(YYYYMMDD)をセット	
13	呈示期間 (PRESENT DAY' S)	N(2)	変更後の書類(運送書類、保険、送り状等)呈示期間 をセット 右詰残り前「0」	

14	分割積出文言	N(1)	変更後の分割積出の許容または禁止をセット 1 : ALLOWED 2 : PROHIBITED	
15	積替文言	N(1)	変更後の積替の許容または禁止をセット 1 : ALLOWED 2 : PROHIBITED	
16	発送場所	C(65)	変更後の船積港/出発空港をセット 左詰め残りスペース	
17	到着場所	C(65)	変更後の陸揚港/仕向空港をセット 左詰め残りスペース	
18	ダミー	C(38)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[ 7 ] データレコード(内訳情報)

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	データレコード「2」をセット	○
2	データレコード区分	N(2)	内訳情報「30」をセット	○
3	同一種類データレコード数	N(2)	内訳情報データレコードの数をセット	○
4	同一種類データレコード番号	N(2)	内訳情報データレコードのシーケンス番号をセット	○
5	可変項目行数(可変項目数)	N(2)	本レコードにセットした可変項目数をセット	○
6	レングス合計(可変項目桁数)	N(3)	本レコードにセットした可変項目のレングス (データ内容の文字数)の合計をセット	○
	可変項目(頭3桁はID(接続語)。999はレングス(データ内容の文字数)。括弧内の数字はデータ内容として セット可能な最大文字数)			
	セット例(発行銀行へのご連絡事項): BIF005ABCDE (IDはBIF、レングスは005、データ内容はABCDEの5文字)			
7	商品情報	CVN999(MAX064)  追加、削除、全て置き換えの区分をセットし、 区分に応じた商品情報の内容をセット  /ADD/ : ADD /DEL/ : DELETE /REP/ : REPLACE ALL  区分は2つまでセット可能 ただし、/REP/は1つ目の区分にのみ指定できます。		
8	追加条件情報	ADC999(MAX064)  追加、削除、全て置き換えの区分をセットし、 区分に応じた追加条件の内容をセット  /ADD/ : ADD /DEL/ : DELETE /REP/ : REPLACE ALL  区分は2つまでセット可能 ただし、/REP/は1つ目の区分にのみ指定できます。		
9	発行銀行へのご連絡事項	弊行宛のご連絡事項をセット BIF999(MAX064)		
10	ダミー	C	残り桁数スペースをセット	

(計 250 バイト)

[8] トレーラレコード

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	トレーラレコード「8」をセット	○
2	データレコード 総件数	N(10)	データレコードの総件数をセット	○
3	本 体 情 報 件 数	総件数	N(10)	本体情報の総件数をセット
4	発行依頼分件数	N(10)	「0000000000」をセット	
5	条件変更依頼分件数	N(10)	本体情報のうち、条件変更依頼の総件数をセット	
6	ダミー	C(209)	スペースをセット	

(計 250 バイト)

[9] エンドレコード

項目番	データ項目	属性	内容	必須
1	データ区分	N(1)	エンドレコード「9」をセット	○
2	ダミー	C(249)	スペースをセット	

(計 250 バイト)